

## 2024年度 公益事業一覧

### 1 自主研究会事業

1	継続3年目	坪内 暁子	「避難所地域のリスク情報コンテンツ製作」に向けた、成城学校地理研究部との連携で進める地域防災研究
2	継続3年目	江口 晶子	生存の理法と現代社会の課題に関する実践的研究-人的環境に焦点を当て-
3	継続3年目	齋藤 直子	全体として人を見る/診る/看ること
4	継続3年目	吉田 浩子	我が国におけるソーシャル・インクルージョンの実際と実現可能性の検討ー育児や介護に関する社会的支援に対する意識調査からー
5	継続2年目	長井 寿	「人類の安寧とより良き生存」を目指した工学倫理と工学教育
6	継続2年目	榊蔵 美智子	過疎地と都市部における高齢者の心理・比較研究
7	新規	高木美也子	高齢者に対しスマートウォッチによる新しい睡眠測定と健康管理
8	新規	田中 笑子	当事者と支援者のウェルビーイングを高めるコミュニティ構築に向けた生存科学

#### 自主研究会事業(若手研究者)

1	新規	宇野澤 千尋	腎代替療法選択に向けた患者にとって望ましい「話し合い」の構造を探究する
2	新規	宮城 利佳子	幼小接続期のカリキュラム作成についての研究

### 2 助成研究事業

#### 1) 研究助成

##### (1) 生きづらさを抱えたことに対する支援の研究

1	木本 啓太郎 (東海大学医学部)	生化学的検査を考慮した子どもの精神状態の評価と治療
2	小澤 典子 (慶應義塾大看護医療)	学校教員を対象としたプログラム口腔用液投与に関する研修プログラムの構築
3	遠藤 野ゆり (法政大学キャリアデザイン学部)	発達特性に生きづらさを抱える子どもにとっての自己表現の意義と課題の検討
4	大塚 類 (東京大学大学院教育学研究科)	避難を続けるなかで生きづらさを抱える小中学生を対象とした対話型ワークショップ
5	内宮 律代 (東都大学幕張ヒューマンケア学部)	多様な支援を必要とする子どもの自然環境における活動の場の創出ー 公有地自然環境保全事業実施実績から見た支援ー

##### (2) 生と死のはざまにおける心理社会的問題に関する研究

1	森 朋有 (産業医科大学病院)	COVID-19での社会的弱者への資源配分について当事者の心理を探る
2	横須賀 響子 (東京都立松沢病院)	精神疾患を有する患者の身体合併症に対する治療・ケアの方針決定のプロセスに関する検討
3	金城謙太郎 (帝京大学大学院)	生と死のはざまにある患者に対する在宅医療における心理社会的問題支援

##### (3) その他 (研究助成)

1	大谷いづみ (立命館大学産業社会学部)	当事者視点による生命倫理教育・医療倫理教育に関する研究
2	坂東 興 (東京慈恵会医科大学)	コミュニケーションが医療を変える
3	堂園俊彦 (静岡大学学術院)	地域ケア会議を活用した地域における倫理支援システムの検討

#### 2) 公開講座・フォーラム等開催助成

1	本田美和子 (国立病院機構東京医療センター)	自治体と共に創る、優しさを分かち合うコミュニティ
2	神谷 恵子 (神谷法律事務所)	新感染症の医療システムモデルの構築

### 3 生存科学叢書出版助成

	生存科学研究所 学術誌ならび出版委員会	委員会にて今後の計画予定
--	------------------------	--------------

### 4 シンポジウム

	創立40周年記念シンポジウムの開催
--	-------------------

### 5 その他公益事業

1	学術誌「生存科学」発行 年2回
2	広報活動 生存科学ニュース、ホームページ管理、2024年度は創立40周年事業
3	委員会活動 選考委員会、倫理委員会、自主研究・助成研究ヒアリング等